

地域づくり「投稿ひろば」

中津駅で子ども神楽を披露

2月21日(日)、JR中津駅に観光列車「36 ぶらす 3」が停車中に乱御先を舞わせていただきました。昨年から練習してきた女の子の初舞台、また初めての場所ということもあって緊張の面持ちでしたが、しっかり元気いっぱい舞うことができました。

新型コロナウイルスの影響で、舞う機会も少ないですが、継承に向けて少しずつ進みたいと思います。



●問い合わせ先 唐原子ども神楽 TEL 090-9601-3912(宮本)

プラカードで環境美化を呼び掛け

コスモちよぼら会は、毎月第1・第3金曜日の朝1~2時間かけて町内各地で清掃活動を実施し、この呼びかけとして、プラカードを町内各地へ設置しています。

2月5日(金)には上毛町社会福祉協議会の協力も得て、プラカードを新たに張り替える作業を行い、行き交う人々に環境美化を呼び掛けています。大切なことはゴミを「捨てない・出さない・片づける」ことです。皆さんのご協力をお願いします。



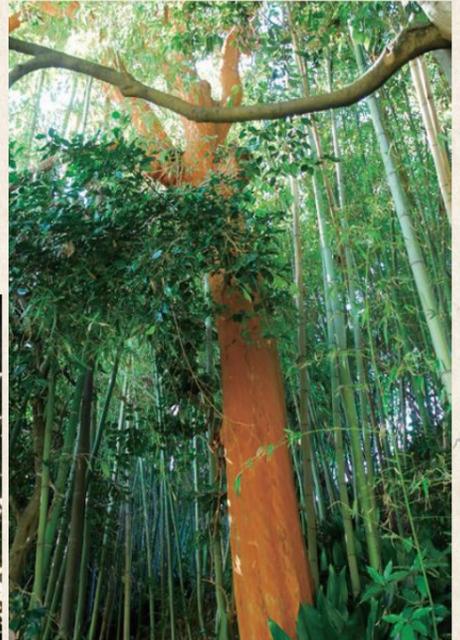
※会員募集中です!!一緒に町をきれいにしませんか?
●問い合わせ先 コスモちよぼら会 TEL 72-2765(上野)

バクチの木

こうげのみどま
上毛風土記 Vol.182

今回紹介するのは、町指定天然記念物二件のうち、もうひとつの天然記念物に指定されているバクチの木です。上毛町内でも時々見られる木ですが、町指定文化財に指定されているのは、垂水のバクチの木です。

『こうげの文化財』では以下のように記されています。「バラ科の常緑高木。別名はピランジュ・ピラン・ハダカギともよばれます。多くは関東地方以西から四国、九州、台湾、中国南部あたりの暖かい地方の海岸近くに分布しています。主に山地の谷間などに自生し、高さは十〜十五mになります。樹皮は灰褐色で鱗片状に剥がれ落ち、その後には赤黄色のまだら模様の表面が現れます。樹皮が剥がれる様子から和名は、人が博打に負けて身ぐるみ剥がされ、裸になるのに例えたものと言われます。葉は長い楕円形で十〜二十cm、先端が尖り、縁は鋸歯状で互生します。また、葉には厚みと光沢があり、葉柄上部には二個の蜜腺があります。九月頃に小さな白い花を咲かせます。翌年三月頃になる実は先の尖った卵形をしています。五〜六月頃に丸みを帯びて紫黒色に熟します。葉を煮出して蒸留した水は、咳止め薬として使用されてきました。」と紹介されています。なお、国指定の天然記念物に指定されているのは、神奈川県小田原市早川にあるバクチの木の大本で、名称早川のピランジュで大正十三年十二月九日に指定された一本のみです。ピランジュは漢字では「毘蘭樹」と書くようです。国語辞典で調べてみると、



▲バクチの木



▲糜爛の様子

「びらん」にはただれるという意味があり、樹皮が剥がれ、ただれたように見えることに由来するものですが、その場合漢字では「糜爛」と書きます。この二文字はワープロでも変換できる漢字ですが、漢字検定一級レベルの漢字です。

*参考文献 『こうげの文化財』 教務課文化財保護係 矢野 和昭

地域おこし協力隊 道の駅しんよしとみオススメガイド

お買い物は午前中がねらい目!

地元の農家さんが育て収穫した新鮮なお野菜は、毎朝早く道の駅へ出荷されます。開店時には所狭しと並んでいても夕方には売り切れてしまうこともありますので午前中がおススメですよ!



毎週水曜日は駅の日特売日!

道の駅しんよしとみでは毎週水曜日に駅の日特売セールを開催中!海産品や上毛町産レモンを使ったケーキなどが週替わりでとってもお得になるんです。掘り出しものがお得に買えるチャンス!



遠方の特産品も!

全国に1000以上ある道の駅。道の駅交流の一環として昨年は熊本県にある道の駅「スイカの里植木」から、春スイカ・秋スイカなどを取り寄せ販売しました。今年も遠方の美味しいものが手に入るかも?



図書館だより

げんきの杜図書館 TEL 72-1633

■図書館開館日のお知らせ
火曜日~土曜日 10:00~18:00
日曜、祝日 9:00~17:00
休館日/毎週月曜日、年末年始、特別蔵書点検
<http://www.koge-lib.jp>

恩田陸 灰の劇場

「飛び降り2女性の身元わかる」という三面記事。私は確かにそのふたりを知っていた。もっとも、私はそのふたりの顔も名前も知らない…。恩田陸の新境地となる、「事実に基づく物語」。

おんだ りく 恩田陸【著】河出書房新社(入荷済)

妖怪コンビニで、バイトはじめました。

妖怪コンビニで、バイトはじめました。コンビニなのに薄暗い、月夜のような「ユキヨコンビニ」に集うのは、風変わりなお客さん。そこにひとりの少年がまぎれこみ…。ようこそ、幽霊&妖怪専門コンビニへ!あなたの街にもあるかも?

れいじょう こ 令丈ヒロ子【作】あすなる書房(入荷済)

鉄道クロスステッチBOOK	スハネフ【著】	JTBパブリッシング
大人の発達障害仕事・生活の困ったによりそう本	おた はるひさ 太田晴久【監修】	西東社
天使と悪魔のシネマ	おの であら 小野寺史宣【著】	ポプラ社
桜旅	たにかどやすし 角谷靖【著】	青菁社
サンドイッチでんしゃ	いりやま さとし【作】	ひさかたチャイルド

※すべて入荷済

環境ポスター入選作品



上毛中3年 とよなが ゆづき 豊永 優月

環境標語入選作品

取り組もう リデュース
リユース リサイクル

上毛中2年 ひばこ れいな 火箱 玲奈

後ずさり 電気消したか
再確認

上毛中3年 いしかわ あゆ 石川 有結

※学校・学年の表記は3月時点のものです。

タコ飯

- 食育ボランティアグループ
- 〈材料〉(2合分)
- 白米2合
 - タコ150g
 - 生姜2片
 - だし汁200cc
 - しょうゆ大さじ2
 - 酒大さじ2
 - みりん大さじ1
 - 菜の花少々

- 〈作り方〉
- ①タコは食べやすい大きさに切り、生姜は千切りにする。菜の花は茹でて刻む。
 - ②小鍋にAの調味料を入れて火にかけ、煮立ってきたら①を入れ、弱火で1分ほど煮る。冷めたら具材と出汁を分ける。
 - ③研いだお米に②の出汁を加え、炊飯器の2合の目盛りまで水を足して調整する。
 - ④炊飯器をセットし、炊いたら②の具材を入れて全体を混ぜ、しばらく蒸らす。器に盛り、菜の花をのせる。



地産地消 レシピ